

2019年4月24日

日本生命保険相互会社

## ニッセイ インターネットアンケート

### ～「母の日」等に関する意識実態確認～

日本生命保険相互会社(社長:清水博)は、「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューのひとつとして、ホームページ(<http://www.nissay.co.jp>)内の「ご契約者さま専用サービス」にて、「母の日」「母親」「結婚」に関するアンケートを実施いたしました。

#### 《実施概要》

- 実施期間 : 2019年3月1日(金)～3月31日(日)
- 確認方法 : インターネットアンケート(「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニュー)
- 回答者数 : 15,234名(男性:7,805名、女性:7,429名)

<年代別回答者数>

[名]

年代							合計
	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	
男性	484	1,242	2,009	2,416	1,237	417	7,805
女性	628	1,321	1,903	2,090	1,057	430	7,429
合計	1,112	2,563	3,912	4,506	2,294	847	15,234
占率	7.3%	16.8%	25.7%	29.6%	15.1%	5.6%	100%

#### 《アンケート結果のポイント》

##### ポイント①

質問 1～6

《母の日について》

- 「贈る」と回答した方は全体の **75.3%**となり、昨年より0.5ポイント高かった。
- プレゼントを贈られる方のうち、**13.2%**が「手紙・メール・絵」を希望しているのに対し、「手紙・メール・絵」を贈る予定の方は**0.9%**となり、**12.3ポイントの差があった。**
- 贈る方のプレゼントの平均予算は約 5,800 円であったのに対し、贈られる方が希望する平均金額は約 4,300 円となり、**1,500 円の差があった。**
- 母親になって欲しい著名人は、**吉永小百合さんが3年連続で1位**となった。

##### ポイント②

質問 7～8

《出産後の仕事について》

- 母親の方で、**出産後も仕事を続けた方は42.5%**となり、**退職された方は37.8%、一度退職し復職した方は19.7%**となった。
- 退職した理由として、「**子育てをしながら働く職場制度がない**」と回答した方が**31.5%**と最も高かった。

##### ポイント③

質問 9～13

《家事代行サービスについて》

- 家事代行サービスを利用したことがあると回答した方は、全体の**4.3%**となり、**95.7%が利用したことがない**と回答した。
- 利用したことがない理由として「**費用が高い**」が**23.9%**と最も高く、次いで「**他人を家に入れることに抵抗がある**」が**21.3%**となった。

質問1 「母の日」にプレゼントを贈りますか？ (回答者数：10,617名)

○「贈る」と回答した方は全体の75.3%となり、昨年より0.5ポイント高かった。  
○昨年、「父の日にプレゼントを贈る」と回答した方より、6.7ポイント高かった。

■「贈る・贈らない」回答割合 (%)

母の日		贈らない	贈る
	2019年	24.7	75.3
2018年	25.2	74.8	
(ご参考) 父の日	2018年	31.4	68.6

昨年と比較して  
0.5ポイント上昇

質問2 [贈る方への質問] プレゼントは何を贈る予定ですか？ (回答者数：7,867名)

質問3 [贈られる方への質問] プレゼントは何がほしいですか？ (回答者数：3,164名)

○贈る方・贈られる方ともに「生花・カーネーション」が最も多かった。  
○プレゼントを贈られる方のうち、13.2%が「手紙・メール・絵」を希望しているのに対し、「手紙・メール・絵」を贈る予定の方は0.9%となり、12.3ポイントの差があった。

■ [贈る方] 何を贈る予定ですか？ (%)

順位	贈るもの	占率
1位	生花・カーネーション	36.9
2位	食事・グルメ	27.9
3位	小物・アクセサリ	9.5
4位	衣類	7.7
5位	現金・金券・カタログギフト	6.3
7位	手紙・メール・絵	0.9

■ [贈られる方] 何がほしいですか？ (%)

順位	欲しいもの	占率
1位	生花・カーネーション	25.4
2位	食事・グルメ	25.3
3位	手紙・メール・絵	13.2
4位	小物・アクセサリ	9.6
5位	現金・金券・カタログギフト	6.3

12.3ポイント差

質問4 [贈る方への質問] プレゼントの予算はいくらですか？ (回答者数：7,847名)

質問5 [贈られる方への質問] プレゼントの予算はいくらが望ましいですか？ (回答者数：3,183名)

○贈る方のプレゼントの予算は「3,000円～5,000円未満」が38.3%と最も高く、それに対して、贈られる方の希望金額は「3,000円未満」が38.8%と最も高くなった。  
○贈る方のプレゼントの平均予算は約5,800円であったのに対し、贈られる方が希望する平均金額は約4,300円となり、1,500円の差となった。

■ [贈る方] 予算はいくらですか？ (%)

順位	金額	占率
1位	3,000円～5,000円未満	38.3
2位	3,000円未満	31.2
3位	5,000円～10,000円未満	22.1

■ [贈られる方] 望ましい金額はいくらですか？ (%)

順位	金額	占率
1位	3,000円未満	38.8
2位	3,000円～5,000円未満	23.4
3位	お金をかけなくてよい	18.3

平均:約5,800円 (対前年:+300円)

1,500円  
の差

平均:約4,300円 (対前年:+1,100円)

質問6 母親になって欲しい著名人は誰ですか？（回答者数：15,234名）

○母親になって欲しい著名人は、吉永小百合さんが3年連続で1位となった。八千草薫さんは3年連続で2位となった。

■全年代（敬称略）

順位	名前	得票数
1位	吉永小百合	2300
2位	八千草薫	1752
3位	天海祐希	961
4位	山口百恵	759
5位	竹下景子	720
6位	黒木瞳	663
7位	松嶋菜々子	550
8位	木村佳乃	532
9位	草笛光子	505
10位	北斗晶	360

■年代別（敬称略）

<20代以下>

順位	名前	得票数
1位	天海祐希	145
2位	松嶋菜々子	103
3位	安室奈美恵	88
4位	木村佳乃	72
5位	篠原涼子	71

<30代>

順位	名前	得票数
1位	天海祐希	223
2位	吉永小百合	217
3位	松嶋菜々子	177
4位	黒木瞳	172
5位	木村佳乃	159

<40代>

順位	名前	得票数
1位	吉永小百合	594
2位	八千草薫	302
3位	天海祐希	264
4位	黒木瞳	230
5位	山口百恵	228

<50代>

順位	名前	得票数
1位	吉永小百合	842
2位	八千草薫	665
3位	山口百恵	304
4位	竹下景子	273
5位	草笛光子	215

<60代>

順位	名前	得票数
1位	八千草薫	519
2位	吉永小百合	467
3位	竹下景子	137
4位	草笛光子	122
5位	天海祐希	86

<70代以上>

順位	名前	得票数
1位	八千草薫	172
2位	吉永小百合	159
3位	草笛光子	55
4位	竹下景子	35
5位	天海祐希	29

<ニッセイ基礎研究所 生活研究部 主任研究員 久我尚子のコメント>



「母の日」にプレゼントを贈る割合は今年も7割を超え、「父の日」と比べても高くなっています。「母の日」の方がプレゼントを贈る割合が高い理由は、カーネーションという定番プレゼントがあるために、気軽に贈り物がしやすいことがあげられます。また、「母の日」はGWにも近いため、実家から遠方にお住まいの方等は帰省の機会に日ごろの感謝の気持ちを伝えやすいでしょう。

今年のGWは10連休の方も多い特別な大型連休です。少々時間をかけて、贈られる側の欲しいものランキングの上位にあがる「手紙・メール・絵」を贈ってはいかがでしょうか。

質問7 【母親の方への質問】 出産後、お仕事を続けましたか？（回答者数：4,185名）

質問8 【「退職した」と回答された方への質問】 退職した理由は何ですか？（回答者数：1,522名）

○母親の方で、出産後も仕事を続けた方は42.5%となり、退職した方は37.8%、一度退職し復職した方は19.7%となった。  
○退職した理由として、「子育てをしながら働く職場制度がない」と回答した方が31.5%と最も高くなった。

■【母親の方への質問】 出産後お仕事を続けましたか？

(%)

内容	占率
続けた（育休）含む	42.5
退職した	37.8
一度退職し復職した	19.7

約4割の方が仕事を退職している

■【「退職した」と回答された方への質問】 退職した理由は何ですか？

(%)

順位	理由	占率
1位	子育てをしながら働く職場制度がない	31.5
2位	元々仕事をやめたかった	22.7
3位	パートナーの理解・協力がなかった	5.5

約3割の方が「子育てをしながら働く職場制度がない」と回答

<ニッセイ基礎研究所 生活研究部 主任研究員 久我尚子のコメント>

出産後に約4割もの女性が退職していますが、その理由は「子育てをしながら働く職場制度がない」が1位にあがり、必ずしも退職を希望していたわけではありません。仕事と家庭を両立できる環境が整っていれば、本当は仕事を続けたかったという女性が少なくないようです。

現在、「女性の活躍推進」政策のもとで、育児休業や時間短縮勤務、在宅勤務制度等の両立に関わる制度環境の整備が進んでいます。一方で、職場に制度はあっても利用しにくい雰囲気がある、あるいは職場の制度環境は整っていても、家事育児の負担が妻に偏っている等家庭環境が整っていないという状況もあるようです。また、都市部では保育園待機児童問題もあります。

法整備や保育園の増設等は政府や自治体主導で時間やコストもかかりますが、雰囲気作り等意識面の改革は、すぐに企業主導で始められるのではないのでしょうか。

- 質問9 家事代行サービスを利用したことはありますか？ (回答者数：15,234名)
- 質問10 「ある」と回答された方への質問 利用する頻度はどれくらいですか？ (回答者数：568名)
- 質問11 「ある」と回答された方への質問 利用したメニューは何ですか？ (回答者数：771名)
- 質問12 「ある」と回答された方への質問 利用した理由は何ですか？ (回答者数：720名)
- 質問13 「ない」と回答された方への質問 利用したことがない理由は何ですか？ (回答者数：13,091名)

○家事代行サービスを利用したことがあると回答した方は、全体の4.3%となり、95.7%が利用したことがないと回答した。

○利用したことがない理由として「費用が高い」が23.9%と最も高く、次いで「他人を家に入れることに抵抗がある」が21.3%となった。

■家事代行サービスを利用したことはありますか？

		(%)	
		ある	ない
全体	4.3	95.7	

全体の95.7%が「ない」と回答

■「ある」と回答された方への質問 利用頻度はどれくらいですか？

		(%)
頻度	占率	
単発利用のみ（定期利用ではない）	38.2	
週に1回	12.5	
週に5回以上	12.3	
週に2,3回	11.4	
年に1回	10.2	
半年に1回	7.7	
月に1回	7.6	

約4割が「単発利用のみ（定期利用ではない）」と回答

■「ある」と回答された方への質問 利用したメニューは何ですか？

			(%)
順位	メニュー	占率	
1位	普段の掃除	39.3	
2位	料理	14.1	
3位	不用品の整理・処分・大掃除	11.7	

約4割が「普段の掃除」で利用

■「ある」と回答された方への質問 利用した理由は何ですか？

			(%)
順位	理由	占率	
1位	質の高い家事を期待したため	25.7	
2位	仕事が忙しい・時間がないため	18.1	
3位	体調が優れなかったため	14.6	

■「ない」と回答された方への質問 利用したことがない理由は何ですか？

			(%)
順位	理由	占率	
1位	費用が高い	23.9	
2位	他人を家に入れることに抵抗がある	21.3	
3位	他人に家事を任せすることに抵抗がある	13.2	

<ニッセイ基礎研究所 生活研究部 主任研究員 久我尚子のコメント>

家事代行サービスを利用したことがない理由の1位は費用の高さですが、家事は質はともかく多くの場合、全くできないわけではないために、費用を支払うことへの抵抗があるのかもしれませんが。なお、現在日本で急成長しているシェアリングエコノミー（シェア経済）では、家事代行等のスキルのシェアリングサービスもあります。シェア経済では、基本的に個人と個人が直接やりとりするため仲介料等が発生せず、事業者が提供するサービスと比べて価格が安く抑えられるようです。

理由の2位の他人を家に入れることへの抵抗感については、今後とも共働き世帯が増え、周りに家事代行サービスを利用している家庭が増えると、自然と薄まる部分もあるでしょう。

以 上